



# 夏期休業前の感染注意報

今注目の感染症

## 百日咳

百日咳の感染患者が過去最多となっています!!

原因菌: 百日咳菌



感染経路: 鼻咽腔や気道からの分泌物による

飛沫感染と接触感染

\* 予防として、生後2か月から予防接種を行うが、接種後年数が経過した人等での発症も見られている



症 状: ①力タル期(約2週間)風邪症状で始まり、次第に咳の回数が増えて程度が激しくなる

②痙咳期(約2~3週間)発作性、けいれん性の咳が出る

③回復期激しい発作は次第に減衰し回復期に向かう

\*回復まで約2~3か月かかる

治 療: 抗菌薬と咳が激しい場合は咳止め等の対症療法

予 防: 手洗い、手指消毒、マスクの着用

症状がある人はマスクの着用を徹底すること

いよいよ夏期休業に入ります。  
気温の高い日が続いている熱中症になりやすい環境にあります。

臨地実習がある人もそうでない人も、体調管理に注意しながら有意義な夏休みを過ごしましょう。



熱中症の症状

熱中症にならないために

- 水分補給
- 涼しい服装
- 温度をこまめに調節
- 日傘・帽子を使用
- 日陰を利用

